

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

技術力を培う 豊かさを求める 社会に貢献する。情報通信ネットワーク構築を通じて豊かな生活環境を創り出す企業集団として社会に貢献。

連結売上高
6,300億円

営業利益
470億円

営業利益率
7.5%

ROE
9.0%以上

2 中長期の経営戦略

1. 通信キャリア事業

子会社再編やアクセス・モバイル一体での事業運営を通じて収益性・生産性向上に努める。

3. システムソリューション事業

高付加価値事業への挑戦。上流のコンサルティングから開発、保守運用までのトータルソリューション提供。

2. 都市インフラ事業

成長事業として位置付け、データセンターや社会インフラ構築など大型工事展開。選別受注強化で収益性向上。再生可能エネルギー領域拡大に向けた人財育成。

4. グローバル分野

インフラシェアリングなど成長事業への投資を継続。事業の取捨選択を含めた構造改革推進で利益創出を目指す。

3 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・物価上昇が個人消費に及ぼす影響に注視
- ・各国通商政策による景気下押しリスクに対応
- ・米国関税措置による間接的影響（景気悪化、サプライチェーン混乱）の監視

② 通信インフラ需要対応

- ・生成AI普及に伴う高速・大容量通信インフラ需要への対応
- ・通信キャリアによる無線基地局設置・通信品質向上投資への対応

③ 中長期価値向上

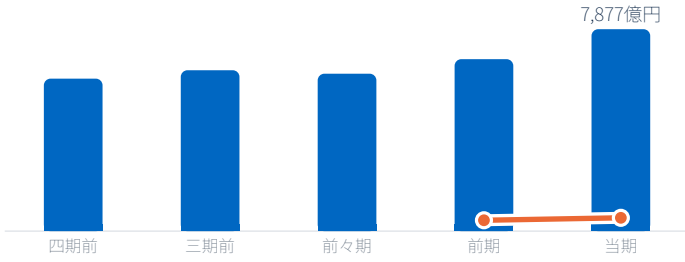
- ・2030ビジョン及び中期経営計画（2021～2025年度）達成
- ・経営基盤強化と資本効率向上による持続的成長

面接で使えるポイント

- ・生成AI普及に伴う高速・大容量通信インフラ需要が増加する中、無線基地局設置や通信品質向上投資の継続が想定される市場での役…
- ・データセンター建設や社会インフラ整備、再生可能エネルギー投資など堅調な設備投資が期待される建設分野での成長機会。
- ・2030ビジョン「Engineering for Fusion～社会を繋ぐエンジニアリング～」実現に向けた新技術対応やオ…

証券コード 1951

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高 7,877億円	営業利益率 6.6%	財務健康度 46点 / 100点
------------------	---------------	---------------------

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 62.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収 843万円 建設業内 59位/140社	平均年齢 45.1歳 建設業内 24位/140社	平均勤続 19.1年 建設業内 15位/140社	女性管理職 3.1% 建設業内 59位/112社	男性育休 85.3% 建設業内 44位/104社
--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: エクシオグループ、DNX Ventures USのファンドに

